

平成28年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	オープンデータ活用推進事業	事業コード 3254
------------	---------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 市民が主役の地方分権のま ちづくり	属性 情報共有	基本施策 市民との情報共有化を推進 する	実施施策 情報公開の推進・情報提供 の拡大	6011
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	情報統計課	開始年度	2015	終了年度	9999
	目的	行政の透明化や官民共同による公共サービスの提供、経済の活性化を図るため、鯖江市が所有している情報を、機械判読し やすい形式であるLinkedRDF形式等で公開を進める。				
	概要	鯖江市が所有している情報を、機械判読しやすい形式であるLinkedRDF形式等で公開する。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	市直営	職員においてオープンデータプラットフォームへの情報登 録を行う。		

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	オープンデータプラットフォームでの公開デー タ数		件	目標値				100	180
				実績値				150	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	オープンデータを活用したアプリの利用者数		件	目標値				700	950
				実績値				738	
	計算 根拠	ダウンロード数		達成率 (%)				105	
				ランク				A	
実数値									
タイ プ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		0.08	
	事業タイプ	交付金事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間		0	
【単位:千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額			2,340	1,364		地域住民生活等緊急支援のための交 付金【地方創生先行型】		
	決算額			2,340					

平成28年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text"/>	根拠		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text"/>	根拠		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text"/>	根拠		
			根拠		
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text"/>		根拠			
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text"/>	根拠			
		根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 鯖江市が所有している情報を、機械判読しやすい形式 であるLinkedRDF形式等で公開する。	平成29年度計画 鯖江市が所有している情報を、機械判読しやすい形式 であるLinkedRDF形式等で公開する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	図書館情報オープンデータ化事業	事業コード	3308
------------	-----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 市民が主役の地方分権のまちづくり	属性 情報共有	基本施策 市民との情報共有化を推進する	実施施策 情報公開の推進・情報提供の拡大	6011
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 生涯学習		833

PLAN(計画)	部署名	文化の館	開始年度	2015	終了年度	9999
	目的	図書館マップ「配架図」をオープンデータ化することにより、図書館内外から自分の探している本がどの書棚にあるかを知ることができる。iphoneの位置情報とあわせることで本探しが容易になるなど利用者の利便性が向上させる。平成28年1月～さばとマップ稼働。				
	概要	図書館書架にiBeaconを設置し、書架の位置情報を取得する。書架に並んだ本の分類番号と結びつけたデータを作成・公開する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	アプリ納入業者「㈱カーリル」との打合せ		回	目標値				10	2
				実績値				10	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	アプリ「さばとマップ」の登録者数(累計)		人	目標値				368	600
				実績値				368	
	計算根拠	H27年度末登録者数368人+平成28年度登録者数 20人×12月=600人		達成率(%)				100	
				ランク				A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託	3			
	経費区分	物件費(投資的)			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額			500	65				
	決算額			500					

# 平成28年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	平成28年1月にアプリ「さばとマップ」を稼働し、1か月で233人のインストールがあり、その後、着実にインストール件数があるため、住民のニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市直営の施設であるため、行政が実施すべきもの判断。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	平成28年度以降は配架管理システム i Beaconの年間利用料のみが発生するが、アプリ「さばとマップ」を運営するためには必要不可欠。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民に引き続きPRし、アプリ「さばとマップ」の利用者を増やしていく。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	平成28年1月から図書館の利便性向上のため実施した事業であり、市民に引き続きPRを続けアプリ「さばとマップ」の利用者拡大を図っていく。	平成29年度計画	引き続き、図書館の利便性向上を図るため、「さばとマップ」の利用促進を行い、昨年度同様の形態で実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	